

- 問1 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？
- 問2 守護大名を倒し、約100年間にわたって民衆による自治が行われた現在の石川県にあたる地域はどこか？
- 問3 室町時代中期、将軍の継承問題などをめぐって起こり、下剋上の風潮が広まるきっかけとなった出来事は？
- 問4 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動の場を何といいますか？
- 問5 祇園祭が室町時代に一時中断する原因となった、京都を主戦場とした大規模な内乱を何という？
- 問6 慈照寺銀閣の東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間などを備えた現代の原型となる部屋を何という？
- 問7 1467年、将軍の跡継ぎ問題と守護大名同士の対立がきっかけとなって起こった大きな戦乱を何という？
- 問8 後醍醐天皇が行った政治体制が決裂したことを指す言葉は何？
- 問9 後醍醐天皇による天皇親政が始まるきっかけとなった、1333年に滅亡した武家政権は何か？
- 問10 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？
- 問11 首里を都とする琉球王国が、東アジアと東南アジアの間に立って行った経済活動を何といいますか？
- 問12 能の母体となった、民衆の間で行われていた芸能を何という？
- 問13 室町幕府が関東地方を支配するために設置した、室町幕府の地方統治機関の設置者は誰？
- 問14 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた文化を何という？
- 問15 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書を何という？
- 問16 鎌倉幕府の滅亡後、後醍醐天皇が始めた天皇中心の政治を何というか？
- 問17 浄土真宗の強い信仰で結びついた門徒たちが、室町時代に起こした武装蜂起のことを何という？
- 問18 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？
- 問19 世阿弥が追求した、能の基礎となる芸術的な美しさを何という？
- 問20 琉球王国が、貿易の拠点として整備した都は現在のどこにあたるか？